

2025 年 3 月 10 日

株式会社 LDH JAPAN
帝人フロンティア株式会社

LDH JAPAN と帝人フロンティアが サステナブルな社会の実現に向けたプロジェクトを開始

エンタテインメント事業を展開する株式会社 LDH JAPAN（本社：東京都目黒区／代表取締役会長兼社長 CEO 兼 CCO：五十嵐 広行、以下「LDH」）と帝人フロンティア株式会社（本社：大阪市北区／代表取締役社長執行役員：平田 恭成、以下「帝人フロンティア」）は、このたび、サステナブルな社会の実現を目指し、LDH が展開する事業の中で、循環型リサイクルの取組みや、環境教育、啓発活動などを協力して行うプロジェクトを開始することとしました。

今回のプロジェクトは、LDH が掲げる「Circle of Dreams 夢を信じ、夢をつなぎ、夢を循環させ、ひとりでも多くの人と Love, Dream, Happiness をわかちあう未来へ。」というパーパスと、帝人フロンティアが長年培ってきたポリエステルリサイクル技術や繊維製品の技術開発力と、資源循環の取組みのノウハウを活用し、両社が協力して、サステナブルなエンタテインメント事業の構築を通じて、循環型社会の実現を目指すものです。

1. 背景

- (1) LDH では「Dreams For Children」という社会貢献のテーマを掲げ、子どもたちが夢を持ち、夢に挑戦し、夢を叶えることについてエンタテインメントを通じて応援し、子どもたちが輝く社会になることを目指して活動してきました。集まったたくさんの人たちの夢を繋げ、世代を超えて夢の力をリアルな力に変え、世の中に貢献していくために、2023 年には EXILE 橋ケンチを中心に「Social Innovation」チームを立ち上げ、社会課題解決を目的とした「地域共生」「社会貢献」分野の活動を強化。サステナビリティの実現に取り組んでいます。
- (2) 一方、帝人フロンティアは、1995 年からリサイクルポリエステル繊維「ECOPET」の販売を開始し、その後も新しいケミカルリサイクル技術や、それまで困難であったポリエステル衣料品からポリウレタン弾性繊維を除去する技術を開発するなど、長年にわたりポリエステルのリサイクル技術を磨いてきました。さらに、実社会で衣料品を資源として循環させるために、使用済みポリエステル繊維製品を回収し、ケミカルリサイクルによってポリエステル繊維に戻し、再び繊維製品として販売するという仕組み作りも進めています。
- (3) こうした中、資源の有効活用と循環型リサイクルを実現させ、サステナブルな未来を創造するという両社の目指す方向が合致し、それぞれが持つ発信力や、技術、実績をもとに、両社協力して取り組んでいくこととしました。

2. 今回のプロジェクトについて

- (1) 2010 年からスタートした、LDH が主催する小学校 4 年生から 6 年生を対象としたフットサル大会「EXILE CUP」において、2025 年シーズンから帝人フロンティアがオフィシャルスポンサーとして参加し、リサイクルポリエステル繊維を使用した記念品の提供や使用済み衣料品のテスト回収を実施し、参加する子供たちに向けて循環型リサイクルの必要性などの理解浸透を進めます。
- (2) 本年 3 月から全国で 8 公演実施する LDH 所属アーティスト「EXILE」のライブツアー「EXILE LIVE TOUR 2025 "WHAT IS EXILE"」の会場で、使用済みポリエステル繊維衣料品の回収ブースを設置して分別回収するとともに、「繊維 to 繊維」の仕組みや技術を紹介します。この取り組みは、今年始動した EXILE の新プロジェクト「PROJECT EXILE」の第 6 弾となります。
- (3) さらに、LDH が展開する事業において、使用済みポリエステル繊維製品の回収やリサイクルに関する啓蒙活動を実施するとともに、今後はメンバーやファンとの絆で回収されたポリエステル繊維製品を帝人フロンティアが再びポリエステル繊維へリサイクルし、そのリサイクル繊維を使用したツアー T シャツやグッズなどに生まれ変わらせて、ファンの方々へ届けることも計画しています。

以上

＜取材、掲載に関するお問合せ先＞

帝人フロンティア株式会社 広報・IR 部（03-6402-7087）